

鋸南町の魅力ポイント ■面積 45.17km² ■人口 約6,700人 ■指定地域 半島・特定農山村・過疎

- 千葉県の南西部に位置し、東京からは高速道路で80分、フェリー、JR線で約 2 時間の好アクセス。

道の駅保田小学校

- 平成26年 3 月に廃校となった町立保田小学校を小学校の雰囲気を残しつつリノベーションし、平成27年12月に「都市交流施設」として開業。
- 学校らしさを生かした施設が人気を集めており、**2024年全国道の駅ランキング 2 位**の人気観光スポット。



鋸南町



教室に宿泊することができる！
黒板アートも大歓迎 🎨



道の駅とは思えない敷地の広さ！



懐かしい給食を再現

鋸山

- 日本百低山の 1 つで、町名の由来にもなっている。
採石場跡など観光スポットが多く、ロープウェイもあり、気軽に登ることができる。
- 鋸山日本寺にある「薬師瑠璃光如来」（総高31.5m）は、座像の石仏として日本一の大きさを誇る。



断崖絶壁から景色を眺められる
「地獄のぞき」

鋸南町の課題

■ 政策分野 観光・関係人口創出

- 道の駅保田小学校をはじめ多くの観光資源を有するものの、関係人口・定住人口の増加に結びついておらず、少子高齢化が進んでいる。
- 町で行っている情報発信がうまくいっておらず、力を入れている育児支援や教育制度の周知が進んでいない。

取組のテーマ設定

- ① 道の駅保田小学校を活用し、子育て世代をターゲットに、観光を通じて鋸南町の関係人口増に繋がるような交流イベントを企画したい。具体的には、保田小学校への宿泊者向けにイベントを企画し、そのメニューに就業体験や地元住民との交流、移住に関する情報発信を盛り込む。
- ② 町外居住者向けの情報発信において、町の魅力が伝わるよう発信の仕方を改善していく。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 月1回のペースで町担当者とオンライン打合せ（5月、6月、9月、10月、11月、12月、1月）
- 現地視察を行い、観光施設・公共施設の見学やプロジェクト実施に向けた意見交換を実施（7月・2月）
- 地方応援隊の提案を踏まえ、保田小学校指定管理者を中心に、宿泊客向けの地域交流・体験イベントの実施を町内で企画。地域おこし協力隊や農業従事者、旅行業者等の町内人材にも意見や協力を募った。

今後の方針

- イベントの内容について、「地元住民との交流」を重要な要素とし、企画構想に携わっていく。
- 地方応援隊内の横のつながりを活かし、企画のモニター募集や合同意見交換会を検討する。